

おすすめICT活用事例のご紹介

区分	学年	教科	単元等	活用ソフト
小	5	社会	これからの食料生産 対話を利用した情報収集・整理【自由交流】	ホワイトボード （オクリンプラス等）
授業内容	「安定して国産のものが食べられるようにするために、私たちが出来ることは何か」			活用ツール 共有ボード
	準備： ・前時の授業までに、自分の考えをまとめ、文章（資料）にする。 ・考えを要約してまとめ、共有ボードに提出（付箋）しておく。 （分類された問題の所に対策案を貼る。無ければ分類を自分で作成する。） 授業の流れ： 1. 今日の学習計画を立てる。（個人作業） 2. 共有ボード上の意見を見て「この意見を出した人と話がしてみたい」という人と、3分交代で議論をする。【自由交流】 ・自分と意見が同じ ・自分とは意見が違う ・この部分を詳しく聞きたい 自分の考えをまとめる（深める）うえで「この人と話してみたい」と思う人と話を する。 → 自分のまとめシートに追加・修正を加える。（考えをブラッシュアップ） 2を何人かの人と行う。 3. 【自由交流】によって得られた情報と、それによって深められた考えを発表する。 この対策はどのぐらい時間がかかるか、どのぐらいの効果が見込めるか等 （全体共有） 4. 振り返りシート記入する。（個人作業） ・ 学習に対しての振り返り ・ 自分の授業計画に対する振り返り			<div>分類項目（例） ・生産者・生産量の減少 ・食生活の変化 ・価格が高い ・地球温暖化の影響で生産量が安定しない ・農業に関心がない 等</div> <div>【学習形態】 個 → 集団 → 個 【課題の設定】 繰り返し ↓ ブラッシュアップ 情報の収集 ↓ 情報整理・分析 ↓ まとめ・表現</div>
	ICT利活用のポイント			共有ボードを利用することで、個々に持つそれぞれの考えを知ることが出来、誰と何を話したいかを判断する材料となる。
	おすすめポイント			「誰かと」ではなく、「誰と」話すかをはっきり意識付けることで、どの意見を持つ人と話せば、自分の考えが深まるか、疑問が解消されるか、協力し合えることは無いかなど、自分が行動を起こすきっかけにつながる。